

東京を1日観光した場合の放射線の影響(2012年7月9日)

- 2012年7月9日に、東京を1日観光する外国人に放射線測定器を携帯していただき、1日の被放射線量を実測。
- 併せて、観光中に摂取した三食分の食事を検査機関に持ち込み、含まれる放射性物質について検査。

観光スタート

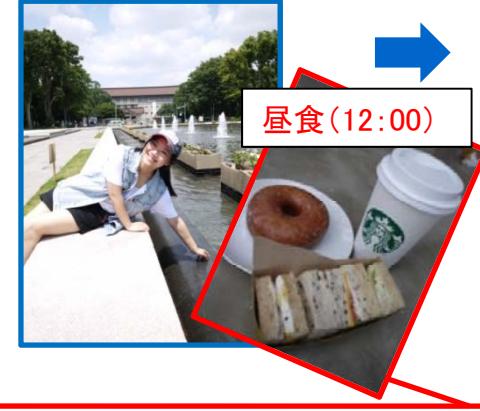
8:00～ 築地市場



10:00～ 浅草寺



12:00～ 上野恩賜公園

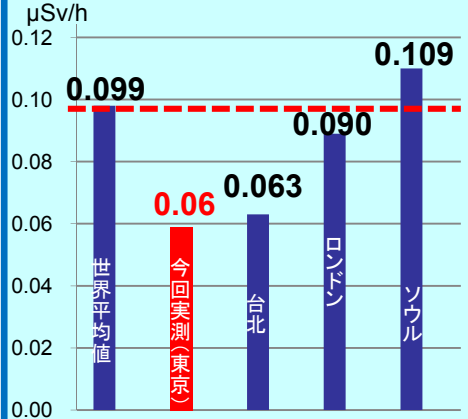


15:30～ 六本木ヒルズ(20:00終了)



空間線量

実測結果: $0.06 \mu\text{Sv/h}$ < 世界平均: $0.099 \mu\text{Sv/h}$ (※1)
また、ソウル、ロンドン等と変わらないレベルであった。



*ソウル・台北・ロンドンは各国政府関係機関による測定値 (測定日: 2012年7月9日)

食品検査

世界で最も厳しい規制の一つである日本の規制値より大幅に小さい値を検出下限に設定。検査結果は、3食とも「不検出」。

	品名	検出結果	検出下限値
朝食	寿司(魚・米)	不検出	3Bq/kg
	サンドイッチ(野菜・チーズ・パン)	不検出	
昼食	ドーナツ	不検出	
	カフェラテ(ミルク・水・コーヒー)	不検出	
夕食	とんかつ定食(豚肉・米)	不検出	



食品に含まれる放射性物質の規制値 (Bq/kg)

品名	日本	EU
水	10	200
ミルク	50	200
肉・魚	100	500
野菜	100	500
乳幼児食品	50	—



(※1)世界平均0.099(μSv/h)について「国連科学委員会(UNSCEAR)2000年報告」及び「原子力・エネルギー図面集」をもとに計算